

ふくい街角景気速報

(平成21年4月分)

調査期間 平成21年4月20日～30日 (回答率: 97%)

概況

(総合判断)

景気の現状は引き続き厳しい状況にある。

■景気の現状判断DI 33.0 (前月比 +8.5)

小売関連の客単価の下落、企業の収益改善の遅れ、雇用情勢の悪化傾向など、景気が引き続き厳しい状況にあることが伺える。一方、企業関連で、「利益幅が大きいものは少ないが、受注量は増えてきた」(非鉄金属)、「納入先の在庫調整も一巡した感がある」(電気機械)など、厳しい状況ながらも受注や生産が少しずつ改善しているとの声もあった。

■景気の先行き判断DI 41.0 (前月比 +2.3)

景気の先行き不透明感、消費者の買い控え傾向、求人減少の見通しなど、景気の先行きを引き続き厳しく見ていることが伺える。一方、「生産数量が増加傾向にある」(電気機械)など、製造業関連の一部で生産に持ち直しの動きが見られたほか、「ETC割引で遠方まで足を運ぶお客様に期待したい」(ドライブイン)といった、消費の動きに対する期待の声も聞かれた。

(参考) DI値について

DI値が50の場合は横這いを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← ← ← 50 → → → 100
悪くなっている ← ← 変わらない → → 良くなっている

< 目次 >

調査の概要	1 P
調査結果	
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	3 P
3. 判断理由	
(1) 景気の現状判断の理由	4 P
(2) 景気の先行き判断の理由	8 P
4. 参考	
(1) 調査対象の構成	1 2 P
(2) 調査票	1 3 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	40	22	13	5
坂井	坂井市、あわら市	10	6	4	0
奥越	大野市、勝山市	13	8	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	6	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	21	12	6	3
	計	100	54	34	12

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月20～末日に調査実施し、翌月初旬に公表。

3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

調査結果

1. 景気の現状判断DI

4月の現状判断DIは、33.0となり、横ばいを示す50を下回った。
 また、悪化傾向とする回答が半数を占め、「変わらない」とする回答は3割強あった。
 回答者の判断理由として、「客単価が下落している」、「求人が依然として厳しい状況」といった意見が多かったほか、「収益改善が遅れている企業が多い」(金融機関)、「量産品の単価がさらに厳しくなっている」(繊維)、「受注量が前年比2割減」(運輸)、「歓送迎会での利用が少ない」(温泉旅館)という声があった。
 一方、企業動向関連で、「利益幅が大きいものは少ないが、受注量は増えてきた」(非鉄金属)、「納入先の在庫調整も一巡した感がある」(電気機械)など、依然として厳しい状況にあるものの受注や生産が少しずつ改善しているとの声もあった。

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
合計		12.8	17.5	24.5	33.0			+8.5
家計動向関連		15.3	18.5	22.7	29.4			+6.7
小売		14.0	17.6	17.6	25.0			+7.4
飲食		31.3	25.0	37.5	40.6			+3.1
サービス		8.3	16.7	27.1	35.0			+7.9
企業動向関連		11.0	18.4	25.0	37.5			+12.5
製造業		11.5	19.2	25.0	38.5			+13.5
非製造業		9.4	15.6	25.0	34.4			+9.4
雇用関連		6.3	10.4	35.7	35.4			▲0.3

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(3月調査結果)
 現状判断DI 28.4

○回答別構成比

	年 月	2009 1	2	3	4	5	6	(前月差)
良くなっている		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			—
やや良くなっている		2.0%	3.0%	5.3%	11.3%			+6.0
変わらない		6.0%	8.0%	23.2%	36.1%			+12.9
やや悪くなっている		33.0%	45.0%	35.8%	25.8%			▲10.0
悪くなっている		59.0%	44.0%	35.8%	26.8%			▲9.0

2. 景気の先行き判断DI

4月の先行き判断DIは、41.0となり、横ばいを示す50を下回った。
また、回復傾向とする回答は約1割で、「変わらない」とする回答が半数を占めた。

回答者の判断理由として、「景気が良くなる要素が見当たらない」、「景気回復にはもう少し時間がかかる」といった意見が多かったほか、「設備投資意欲が減退し、当面は底ばいが続く」(一般機械)、「高額商品の販売回復が見られない」(百貨店、ショッピングセンター)、「来年度の採用計画の見通しがさらに厳しくなることが予想される」(大学就職担当者)という声もあった。

一方、製造業関連の一部で、「生産数量が増加傾向にある」(電気機械)など、依然として厳しい状況にあるものの生産に持ち直しの動きが見られ、小売関連では、「夏場のレジャー等を機に動きが出てくるのでは」(小売店)、「ETC割引で遠方まで足を運ぶお客様に期待したい」(ドライブイン)といった、消費の動きに対する期待の声も聞かれた。

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年	2009					(前月差)
	月	1	2	3	4	5	6
合計		22.5	26.5	38.7	41.0		+2.3
家計動向関連		23.1	26.4	33.3	36.3		+3.0
小売		22.1	22.8	29.4	31.8		+2.4
飲食		43.8	46.9	43.8	43.8		—
サービス		12.5	22.9	37.5	45.0		+7.5
企業動向関連		22.1	30.9	45.6	47.8		+2.2
製造業		25.0	35.6	48.1	49.0		+0.9
非製造業		12.5	15.6	37.5	43.8		+6.3
雇用関連		20.8	14.6	46.4	41.7		▲4.7

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(3月調査結果)
先行き判断DI 35.8

○回答別構成比

	年	2009					(前月差)
	月	1	2	3	4	5	6
良くなる		0.0%	2.0%	2.1%	0.0%		▲2.1
やや良くなる		9.0%	6.0%	14.7%	12.4%		▲2.3
変わらない		17.0%	21.0%	36.8%	51.5%		+14.7
やや悪くなる		29.0%	38.0%	28.4%	23.7%		▲4.7
悪くなる		45.0%	33.0%	17.9%	12.4%		▲5.5

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計 動向	嶺南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・日が長くなってきたこと、季節柄もあるせいか、物が動き出した感がある。 ・買い上げ点数も若干増えてきたように感じる。
		奥越	特産品等販売店	<ul style="list-style-type: none"> ・1月頃の状況と比べれば、時期的に観光客（来客）数の増加、販売品の増加でやや良くなっているが、大きな増加ではない。
		坂井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> ・本年年初に比べ、動きは若干改善されているが、単価が伸び悩んでいる。 ・手控えと低価格志向は依然として続いており、総取扱額として伸びていない。
		坂井	土産物等販売店	<ul style="list-style-type: none"> ・高速道路の土日祝日1,000円が功を奏していると思うが、来館されているお客様は増えているものの、購買にはあまり結びついていないのではと思う。
	企業 動向	坂井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> ・厳しい状況は変わらないが、受注量や販売量の動きから、3カ月前よりは改善している。
		福井	繊維	<ul style="list-style-type: none"> ・開発してきた商品が少しずつ新しいお客様にピックアップされてきている。
		坂井	非鉄金属	<ul style="list-style-type: none"> ・利益幅が大きなものは少ないものの、受注量は増えてきた。
		嶺南	電気機械	<ul style="list-style-type: none"> ・受注は1月を底に微増傾向に転じているが、本格的な回復にはつながっていない。 ・納入先の在庫調整も一巡した感がある。
		福井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> ・受注件数が少しずつではあるが、増加している。
	変わらない	家計 動向	奥越	精肉販売店
嶺南			ドライブイン	<ul style="list-style-type: none"> ・定額給付金が支給されていることもあるためか、お客様が少し多いように感じる。
福井			文具販売店	<ul style="list-style-type: none"> ・販売量から。
坂井			衣料品販売店	<ul style="list-style-type: none"> ・売上は対前年比マイナスとなっている。
嶺南			自動車販売・整備	<ul style="list-style-type: none"> ・例年、春の需要期（1～3月）後の4月は減少するが、今年は半減しているようだ。 ・客単価もシビアになっている感がある。
奥越			自動車・建設機械販売・整備	<ul style="list-style-type: none"> ・客の様子、競合他社の様子から。
福井			ファストフード	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食業界が飽和状態にあり、競合店との客数の取り合いが生じている。
福井			コンビニエンスストア	<ul style="list-style-type: none"> ・3月に続き単価の減少が見られる。 ・買い控え傾向が続いている。
福井			居酒屋	<ul style="list-style-type: none"> ・客数、客単価ともに前年と変わっていない。 ・破格の安さに行っている店もあるが、価格競争には巻き込まれないようにしている。
福井			レストラン等	<ul style="list-style-type: none"> ・売上が前年同月比約90%となっている。
福井			ビジネスホテル	<ul style="list-style-type: none"> ・宴会については、来客数・単価ともに大きな変化はない。 ・お客様の様子についても、大きな変化はない。 ・宿泊については、引き続き減少傾向にある。

現状	分野	地区	業種	理由	
	家計 動向	嶺南	旅館	・厳しい状況には変わりないが、特にこれ以上悪くなるというイメージはない。工夫して良い商品を作れば、お客様は期待を裏切らない。あくまで、アイデア勝負・商品力勝負で、勝ち負けは、はっきりと出てくるものと思われる。	
		嶺南	タクシー運 転手	・4月に入って、歓迎会シーズンではあるが、数年前ほどの需要がないように思われる。	
		丹南	商店街	・季節物以外売れていない。	
		嶺南	商店街	・メガネの消費シーズンであるが、動きは悪い。	
		奥越	ドラッグス ストア	・売上げは対前年比、客単価は3カ月前と変わらない状況である。	
	企業 動向	福井	一般機械	・景気の底ばいが長引く気配。	
		丹南	電気機械	・「売りたい！」との思惑で、部資材の発注をし生産している模様である。このため、受注は増加しているが、すぐに反動もありうると考えている。	
		奥越	自治体労働 政策担当課	・在庫調整が一段落し、生産が回復傾向。	
		福井	薬品	・売上の回復傾向は見られないが、一方で、さらなる受注減少もない。	
		福井	商社	・販売量が、法人、個人ともに前年同期よりも減少している。	
		福井	金融機関	・昨年の秋頃より、急激に経済環境が悪化、取引先企業の受注、売上が激減しており、現在も回復の兆しは見られない。年度末3月の緊急保証制度による資金調達により資金繰りを保っているものの、収益改善が遅れている企業も多く、景気回復の実感はない。	
	雇用	奥越	自治体労働 政策担当課	・求人が依然として厳しい状況。	
		奥越	高校就職担 当者	・福祉・医療を除いて、製造関係の求人が厳しいと聞いている。	
		福井	ジョブカ フェ担当者	・新卒者には依然として厳しい状況。多くの企業が採用予定数を公表せず、必要最低限の採用に絞込みしている。内定時期が遅くなっており、企業側が選考に時間をかけているのではないかと。	
		福井	就職情報誌 出版社	・長期で安定している職種で、今年は募集をしないところが多い。	
		福井	就職情報誌 出版社	・求人数、求職者数は3カ月前とほとんど変化がない。	
	やや悪くなっている	家計 動向	奥越	ショッピング センター	・プレミアム付き商品券の発行もあり、売上は対前年比100%を上回っている。 ・おもちゃ、宝飾品等は依然として買い控えの傾向が見られる。
			福井	コンビニエ ンスストア	・競合チェーン店の出店激化、客単価の下落、米飯・調理麺などの主食系の購買が低下傾向。 ・昼食は外食を控え、手製に移行している傾向がある。
			福井	割烹	・立地場所がオフィス街にあるため、ゴールデンウィーク前は人の動きが悪くなる。
			坂井	居酒屋	・前年同期に比べ、売上が2割減となっている。 ・特に、平日の来客数が少ない。
福井			ビジネスホ テル	・企業の出張回数および出張経費の削減が見られ、単価が低くなる傾向がある。	

現状	分野	地区	業種	理由
	家計 動向	福井	旅行代理店	<ul style="list-style-type: none"> ・対前年の販売額が減少している。 ・法人関係の旅行中止が昨年より多くなっている。
		坂井	温泉旅館	<ul style="list-style-type: none"> ・歓送迎会での利用が少ない。
		嶺南	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・市場で騒がれている程悪くはないが、節約・買い控え傾向にある。
		福井	百貨店 (衣料品売場)	<ul style="list-style-type: none"> ・価格に対して敏感な状況は変わらず、セール品などの単価の低いものの中でタンス在庫にない商品を探してお買い上げになるお客様が多い。
		福井	百貨店 (宝飾品売場)	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的景気の波の影響が少ない宝飾品の売上げが先月と変わらず苦戦している。 ・株価の下落も落ち着きが見られ、美術品は比較的高額な物も一部で動いてはいる。ただ、3月の実感よりは悪くなる度合いが少なくなっているだけで悪い事に変わりはない。 ・売れる物と売れない物がはっきりしている。買われる方とそうでない方もはっきりしている。
		福井	百貨店 (食料品売場)	<ul style="list-style-type: none"> ・やや回復の兆しが見られるも、買上客数が依然、前年比90%前後で推移している。
		福井	ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・客単価の低下、お客様の買い控え。
	奥越	ショッピングセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数が少ない。 	
	企業 動向	奥越	繊維関連	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量は相変わらず厳しい状況が続く。 ・商品の値下げ報道が足を引っ張る感じで、量産品については単価がさらに厳しくなっており、売上確保に苦労している。
		丹南	眼鏡関連	<ul style="list-style-type: none"> ・大手量販店や大手・中規模小売店では、一段と仕入価格の見直しを行っている。
		嶺南	建設業	<ul style="list-style-type: none"> ・公共事業としての仕事量は増えた気はするが、内容(内訳)が良くない。
		福井	不動産	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数、単価ともに大きな変化は見られない。
		福井	運輸	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量は前年比2割減で、3月と同程度である。 ・輸出関連の荷動きが特に悪い。
		嶺南	運輸	<ul style="list-style-type: none"> ・貨物は前年比2割減となっている。
	雇用	嶺南	大学就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・内々定がない学生数が多い。 ・昨年度と比較して採用計画の決定が遅い。 ・業者の就職説明会がいくつか中止になった。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・新規の求人が少なくなっている。 ・一人の求人枠に複数に応募する状況で、採用してもらえないのが厳しい。 ・ゆっくり仕事を探そうとする相談者も減ってきている。
	悪くなっている	家計 動向	奥越	写真館
丹南			小売店	<ul style="list-style-type: none"> ・4-6月期は学校や企業の年度始め時期であり、小売店への来客が少なくなるなど売上が悪くなる時期。 ・プレミアム付き商品券の利用も、街中の商店街では利用が少ないように感じている。
福井			スナック	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数が減少している。特に団体客が減っている。

現状	分野	地区	業種	理由
	家計 動向	嶺南	ドライブイン	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数の動き、特にバスツアーの動向に注目している。 ・3月よりさらに悪くなっているように思われる。
		福井	タクシー運 転手	<ul style="list-style-type: none"> ・利用回数が減っている。
		奥越	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・注文数の減少から。
		福井	ショッピング センター	<ul style="list-style-type: none"> ・土日の来客数は伸びているが、単価・売上が伸びない。
		坂井	ショッピング センター	<ul style="list-style-type: none"> ・客数が回復基調にある中、客単価の下落は継続している。
		丹南	ショッピング センター	<ul style="list-style-type: none"> ・客単価の下落傾向が甚だしく、高額商品を扱う店舗の売上が大幅に前年割れとなっている。また、それらの店舗の一部からは退店の申し入れを受けている。
		嶺南	ショッピング センター	<ul style="list-style-type: none"> ・客数が減少している。 ・平成21年3月をもって組合員店舗1店舗が退店する。
		丹南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・地場産業は依然厳しい状況で、不景気感による買い控えが続いている。一点当たりの単価が下がっている。 ・競合店のポイントやセール価格に注視している。
		福井	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数の減少は大きくないが、購買点数に減少が見受けられる。
		嶺南	大型小売店	<ul style="list-style-type: none"> ・来客数の減少、客単価の下落、売上の減少、消費者は生活防衛意識から必要なものしか買わない。
		福井	家電量販店	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の様子から。
		嶺南	家電量販店	<ul style="list-style-type: none"> ・政府の景気対策のエコポイント関連3品種について、売上げが伸びていない。
	企業 動向	坂井	一般機械	<ul style="list-style-type: none"> ・受注案件も競合が多くなり、仕事を埋めるための低販売価格となっている。 ・原価割れしてでも仕事を取っていく必要も出てきている。
		丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・3カ月前に比べて、受注量は2～3割減少している。
		嶺南	化学・プラ スチック	<ul style="list-style-type: none"> ・受注量が前年の85%程度。
		坂井	IT関連	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客からの受注決定が延期になるケースが多い。
		福井	金融機関	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高が低下していることにより、収益も低下しており、営業損失を計上している先が増加。 ・仕入価格は低下しているものの、販売価格も低下している。
	雇用	嶺南	労働相談員	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣止め・解雇が、最近では、正社員にも及んでいる。 ・ハローワーク小浜管内でも新規求人が1.2倍（2月）と激減し、再就職はままならない状況。
		福井	大学就職担 当者	<ul style="list-style-type: none"> ・求人数が前年同期と比較して約3割減。 ・4月の学内企業合同説明会で、110社参加予定が20社からキャンセルがあった。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
やや良くなる	家計動向	丹南	ショッピングセンター	・夏季賞与の大幅削減やデフレ傾向等の不安要素は多々あるが、輸出関連企業や自動車部品企業等の周辺事業所の雇用情勢が持ち直せば、売上の底上げにつながると思う。	
		奥越	自動車・建設機械販売・整備	・県、市が景気回復のため、仕事を出してくれることに期待したい。	
		坂井	繊維	・依然厳しい状況は続くと思われるが、若干ながら回復すると予想。	
	企業動向	福井	繊維	・新商品の展開を拡大していく方針。 ・総選挙により国の方向が決まり、日経平均株価が10,000円をクリアしていくと思う。	
		奥越	電気機械	・5月連休対応などの絡みもあり、受注動向等慎重に見極めていきたいと考えているが、生産数量は増加傾向にある。	
		嶺南	建設業	・補助金、助成金等が増え、景気対策が良くなりつつある感がある。	
		坂井	非鉄金属	・2～3カ月先の受注予想量が、利益幅が大きなものは少ないものの、増えてきている。	
		福井	商社	・取引先工場で、連休明けに在庫調整を終了し、生産を元に戻すところがある。 ・個人消費も若干上向くと考えている。	
		嶺南	電気機械	・省エネ家電製品のエコポイントをはじめ、海外でも同様な財政出動は追い風であるが、その実際の効果は測りかねる。	
		福井	IT関連	・リプレース商談の入換サイクルにきている。	
		奥越	写真館	・景気の悪い状況は1年ぐらいで収まりそうな感覚を持っている。	
		変わらない	家計動向	奥越	ショッピングセンター
	丹南			小売店	・周辺の企業で休業等が行われているが、雇用は維持されており、夏場のレジャー等を機に動きが出てくるのではと感じている。
嶺南	ドライブイン			・ガソリンは少し値上がりしたが、ETC割引が始まったので、遠方まで足を運んでくれるお客様に期待したい。	
福井	文具販売店			・好転する要因が見つからない。	
坂井	衣料品販売店			・景気が良くなる理由が見つからない。	
嶺南	自動車販売・整備			・国の補正予算（特に補助金制度）が決定しないと購買意欲は高まらないと思う。	
福井	コンビニエンスストア			・特に、景気が回復する要素が見当たらない。	
福井	コンビニエンスストア			・将来的な雇用や所得に関して不安視する見方が強く、家計が守りに入っている。	
奥越	特産品等販売店			・それ程の大きな変化はないように思う。	
福井	居酒屋			・大きな変化はないと思う。	
福井	スナック			・社会情勢を見ると良くなる条件がない。	
福井	レストラン等			・高速料金割引の影響で、インター付近の店舗は若干の売上増が見込めるかも。	

現状	分野	地区	業種	理由	
	家計動向	福井	ビジネスホテル	・今後、景気の回復が好転する兆しもなく、先行予約も良くない。 ・本年のコンベンション、大会等も大きなものはない様子。	
		福井	ビジネスホテル	・定額給付金が貢献した場合はプラス要因になるが、あまり効果がない場合は現状と変わらないのではないか。	
		坂井	旅行代理店	・景気の底にいる感覚は、まだしばらく継続する感じである。 ・底を打ち、上昇するには、まだ時間がかかると思われる。	
		坂井	土産物等販売店	・派遣社員やパートの解雇など、失業者がまだまだ増えており、観光関連ではあまりお金を使ってもらえないと思う。	
		坂井	温泉旅館	・景気回復策の恩恵が、すべての人に与えられていないと思うため。	
		嶺南	タクシー運転手	・ここしばらく底値安定の傾向であったため、今後も劇的な変化はないと思われる。	
		丹南	商店街	・状況が良くなると思えない。	
		福井	百貨店（食料品売場）	・お客様の動きや買い方から、急激な回復は見込めない。	
		福井	ショッピングセンター	・良くなる見込みがない。	
		奥越	ドラッグストア	・定額給付金、プレミアム商品券等の施策はあったが、消費者の財布のヒモの固さは変わらなかった。 ・国民全体に薄く渡るよりも、より効率的な箇所に集中して投入する政策がなければ短期間では回復しないと思う。	
		福井	一般機械	・国内外共に設備投資意欲が減退している。 ・機械の稼働率も上昇しておらず、当面は底ばいが続くものと考える。	
		企業動向	坂井	一般機械	・受注減だけでなく、仕事がない状況。 ・部品生産工場は、部品在庫切れにより生産が再開されているようだが、設備機械製造工場への装置計画はまだまだ先の状況。
			丹南	電機機械	・消費者に近いところは、思惑で生産を上げているが、値下げ競争が激化しており、また、素材や生産設備などの川上の調整はこれから。 ・中国やブラジルなど新興国の景気回復には期待している。
	奥越		繊維	・市場の浮上につながる材料がまったくなく、当分、受注量・受注単価とも厳しい状況が続くそうである。	
	福井		不動産	・今後は単価もそれ程下がらないものと思われる。	
	福井		薬品	・取引先の話を見ると、景気回復にはもう少し時間がかかると思う。	
	福井		運輸	・メーカーの生産活動が回復してきているため、今が底だと考えている。 ・今後は、横ばいか、やや上昇を期待している。	
	嶺南		運輸	・取引先の声を聞くと、上半期はこのまま低迷し、荷物が安定して戻ってくるのは下半期になってからだと思われる。	
	嶺南	化学・プラスチック	・企業努力で何とか横ばいに持っていきたい。		
	奥越	自治体労働政策担当課	・先行き不透明で設備投資できない企業が多い。		

現状	分野	地区	業種	理由		
	雇用	嶺南	労働相談員	・決算期における国内の自動車産業、金融機関などの大幅赤字が懸念される。		
		福井	ジョブカフェ担当者	・日本の景気回復は内需だけでは難しく、アメリカの景気回復から半年～1年先になるのではないか。		
		福井	就職情報誌出版社	・製造系の求人の動きがない。あっても1～2カ月の短期。		
		福井	就職情報誌出版社	・デフレの波が続いており、これを解決する施策がない。今度の追加補正予算が成立しても景気が回復するほどとは思えない。		
やや悪くなる	家計動向	福井	割烹	・ゴールデンウィークに家族でお金を使うため、飲食店に回す余裕がなく、来客数が減少すると思われる。		
		坂井	居酒屋	・先行きの見通しが立たない。 ・今後も、特に平日の来客が悪い状況が続くそうである。		
		福井	ファストフード	・競合店の価格改定。		
		福井	旅行代理店	・団体・個人の先行受注が対前年を割っている。 ・来店客数が減少している。		
		嶺南	商店街	・今年度中は景気回復は難しい。 ・中国の内需拡大により、徐々に上向いていくと思われる。		
		嶺南	商店街	・良くなるきっかけがない。		
		福井	百貨店 (衣料品売場)	・クリアランスが近づき、少し待てば安く買えるという意識がさらに強くなる。 ・着回しの効くものを少しでも安く考えているお客様が多く見られる。		
		福井	百貨店 (宝飾品売場)	・宝飾、時計で1,000千円以上の高額品の動きがまだ見られない。 ・決まったお客様のお買い上げはあるものの、買上客数が改善されていない。		
		坂井	ショッピングセンター	・4月度は新入学入園、定額給付金のモチベーションがあったが、現実には必需品が顕著な動きを見せている中、嗜好要素の高い商品、高額商品の販売回復が見られない状態。		
		嶺南	ショッピングセンター	・夕方から夜の時間帯の買物客が減少。		
			企業動向	福井	金融機関	・政府より、大型の経済対策が示されているものの、景気悪化に対する止血に留まり、实体经济の好転、民需回復には時間を要すると思われる。 ・大企業の決算発表が集中する5月危機説もささやかれており、経営マインドの冷え込みが一層懸念される。
				福井	金融機関	・卸売業、道路運送業で若干の改善があるが、他の業種では売上高、収益の状況に改善が見られない。
	雇用	福井	労働相談員	・底を打ったと感じない。		
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・景気回復を感じられるまでにはもう少し時間がかかるのでは。 ・高速道路料金割引は効果があるのでは(小浜でも県外ナンバーの車が目立つ)。		
		嶺南	大学就職担当者	・学生の内定状況・内定先について昨年度よりさらに明確に差異が出ることで、企業の採用状況・次年度の採用計画の見通しがさらに厳しくなることが予想される。		

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなる	家計 動向	嶺南	土産物等販 売店	<ul style="list-style-type: none"> ・来客の多くは県外のお客様。中でもバスツアーが約半数を占めている。 ・3月同様、今年は前年に比べ集客状況が悪くなっているのが現状で、休憩に立ち寄るバスの数も減少している。
		福井	タクシー運 転手	<ul style="list-style-type: none"> ・昼、夜とも利用者が少ない。 ・歓送迎会、花見も終わり、連休に入り、利用客が見込めない。
		奥越	商店街	<ul style="list-style-type: none"> ・良くなる要素がない。
		丹南	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・定額給付金後の状況はあまり変化がないように思われる。 ・ボーナス削減などで厳しい状況が続く。
		福井	スーパー	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用の回復に兆しが見られず、当面は悪くなる。 ・景気が良くなる要素が見当たらない。
		嶺南	大型小売店	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用環境の悪化、企業業績の回復に時間がかかる。
		嶺南	家電量販店	<ul style="list-style-type: none"> ・景気の良くなる話が全く聞こえてこない。
	企業 動向	丹南	眼鏡	<ul style="list-style-type: none"> ・例年ならそろそろ入ってくる秋の展示会の企画の話が今年は全くない。
		坂井	I T 関連	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客からの受注決定が延期になるケースが多い。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象	人数
家計動向関連	54
商店街、小売店	
商店街関係者	5
小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等	
売場主任・店長・従業員	11
スーパー	
店長・従業員	4
家電販売店	
経営者・店員	2
コンビニエンスストア	
エリア担当	2
ドライブイン等	
経営者・スタッフ	3
飲食関連	
レストラン、ファストフード等営業担当・スタッフ	4
居酒屋等経営者・店長・スタッフ	4
その他サービス関連	
自動車販売・整備業経営者・従業員	2
美容室 経営者・従業員	1
福祉施設 経営者・従業員	1
観光関係	
旅館関係者	2
ビジネスホテル関係者	2
旅行代理店経営者・従業員等	2
タクシー運転手	2
企業動向関連	34
製造業経営者・従業員	
繊維工業	3
眼鏡工業	3
一般機械工業	3
電気機械工業	3
化学・プラスチック工業	3
鉄鋼業	2
伝統工芸関連	2
商社	2
食料品製造業	2
その他製造関連	3
非製造業経営者・従業員	
IT関連	2
金融機関	2
建設・不動産	2
運輸	2
雇用関連	12
自治体労働政策担当課	2
労働相談員	2
学校就職担当者	4
ジョブカフェ担当者	2
就職情報誌編集者	2
計	100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3カ月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)